

# ①増税による影響額(試算)

単位:千円

区 分	H26想定額(5%)	H26当初予算(8%)	影響見込額
医療費(医薬品・特定治療材料)	8,556,217	8,800,681	△244,464
計(医薬品・特定治療材料)			△244,464
医療費(医薬品・特定治療材料以外)	3,007,801	3,093,738	△85,937
委託費	2,027,378	2,085,303	△57,925
リース・賃借料	891,790	917,270	△25,480
保守費	263,906	271,446	△7,540
修繕費	259,703	267,123	△7,420
設備備品費	580,197	596,774	△16,577
その他	3,239,549	3,332,108	△92,559
計(医薬品・特定治療材料以外)			△293,438
影響見込額計			△537,902

※医療費(医薬品・特定治療材料以外)には、検査試薬費・診療用消耗器材費・検査業務委託費・在宅医療機器賃借料等が含まれる。

※H26当初予算(税率8%で作成)を108で除し、105を乗じて得られた額を想定額(5%)とした。

増税による影響見込額	△537,902
薬価・材料価格改定による増税対応額	244,464
診療報酬本体改定による増税対応額	108,967
増税による影響額	△184,471

## ②診療報酬改定に伴う影響額(試算)

区分	項目	影響額(千円)	
入院	入院基本料の増額(一般病棟)	86,858	※
	入院基本料の増額(精神病棟)	4,030	※
	DPC係数の低下	△30,100	
	患者サポート体制充実加算(DPC係数から出来高へ)	11,753	
	診療録管理体制加算の上位区分への移行(2から1へ)	6,301	
	手術手技料の改定による影響	△30,017	
	入院計	48,825	
外来	初診料の増額	4,319	※
	外来診療料の増額	13,760	※
	外来計	18,079	
入外	薬価改定による減	△117,312	
	特定保険医療材料償還価格改定による減	△10,749	
合 計		△61,157	

欄外※印の項目は増税対応分(合計108,967千円)